Creative Enzymes®

ヒト由来グリオキサラーゼI、組換え

Cat. No. NATE-1651

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	グリオキサラーゼIは普遍的に発現しており、最終糖化生成物（AGEs）などの細胞毒性代謝物による細胞損傷からの保護に関与しています。これは解毒システムの不可欠な成分であり、反□性の環状でないα-オキソアルデヒドを□□するα-ヒドロキシ酸にグルタチオン依存的に□換する触媒作用を持っています。
別名	ラクトイルグルタチオンリアーゼ; EC 4.4.1.5; メチルグリオキサラーゼ; アルドケトミュータース; ケトン-アルデヒドミュータース; グリオキシラーゼ I; (R)-S-ラクトイルグルタチオンメチルグリオキサールリアーゼ (異性化); 9033-12-9

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	20 mM Tris pH-8、1 mM DTT、10% グリセロールを含むグリオキサラーゼ-1 溶液。
EC番号	EC 4.4.1.5
分子量	20.7 kDa
純度	> SDS-PAGEによる90%
活性	>0.4 ユニット / mg
単位定義	1ユニットは、pH 7.5でメチルグリオキサールと還元型グルタチオンから1.0 µmolのS-ラクトイルグルタチオンを生成します。

保管・発送情報

保存方法	グリオキサラーゼ-I ヒト再組換え体は、4 °Cで数週間安定していますが、-18 °C以下で乾燥した状態で保存する必要があります。凍結/解凍サイクルを防いでください。